

美ヶ原ロングトレイル 鉢伏山～二ツ山～三峰山コース

5/31 (土) 晴れ、松本市の F さん、安曇野市の D さんとトレーニングを兼ねて近年整備された「美ヶ原高原ロングトレイル」の (7) 鉢伏山～二ツ山～三峰山コース (片道約 10KM) を往復しました。出発時間が遅かった事もあり、三峰山への登り始め地点で折り返しました。

鉢伏山荘 8:25～9:50 二ツ山～12:20 三峰山への登り始め地点で昼食
13:00～15:35 二ツ山 15:50～17:40 鉢伏山荘～19:30 帰宅

鉢伏山荘からスタート



二ツ山



手製の看板



日本百名山に挑戦中のお二人は7月にトムラウシ山等に登山予定。

鉢伏山荘 (標高 1800M) まで車が入ります。

2時間10分歩いた地点



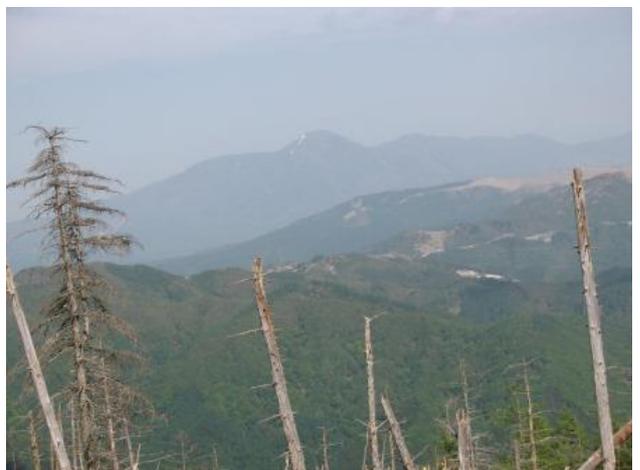
スミレサイシン?



登山道



縞枯れ現象と蓼科山



高ボッチまでの区間は6月末頃にはレンゲツツジが満開となり多くの見物客でにぎわいます。又北アルプス等の大展望地でもあります。全面舗装道路なので手軽な展望地と言えます。

山荘の駐車場は500円です。生憎北アルプスは少しかすんでいます。

片道10KM、往復10時間コースなので三峰山は状況を見て判断する事にして出発。

美ヶ原を望む



霧ヶ峰と蓼科山



美ヶ原が横長に大きく見えます。最初は樹木の無い道を進みます。それからほとんどカラマツ林の中を歩きます。両側の熊笹はほとんど鹿に食べられていて、背丈が10CM位しかありません。

熊笹も鹿に食べ尽くされる



残っているのは、猛毒のハシリドコロ・トリカブト・マルバタケブキ・コバイケイソウのみと言う惨状です。鹿の糞もアチコチに落ちています。早期にシッカリした対策をとらないと高山植物含めて危機的状況になります。コースは歩き易い・膝に優しい土の道が続き案内板も要所に設置されています。

何故か三峰山方面からのハイカーのみとすれ違いました。(4組)和田峠からのグループもいました。「霧ヶ峰・美ヶ原中央分水嶺トレイル」コースの応用編と言えます。山頂を目指すのではなく、登山でも無い、このような歩き・トレッキングが今後人気になりそうです。アチコチにこのようなロングトレイルコースが増えていますし。7/4には第4回「美ヶ原トレイルラン&ウォーク IN ながわ」(80KM,40KM,14KM,8KM ウォーク)も開催されます。私も古希以降はお世話になります。

花は少ないコースでムラサキヤシオツツジ、スミレの仲間位しか見当たりませんでした。八ヶ岳連峰、美ヶ原、霧ヶ峰等の展望が良好でした。三峰山への最後の登り地点で時間切れ折り返しとなりました。下界は猛暑日のようでしたが、標高も高いので暑さを全く感じない、快適な1日でした。